



会場のなごやかな雰囲気

養心

第7号

2009年3月31日発行
NPO法人
太極拳養心会
発行人 楊 麻紗
事務局
〒164-0003
東京都中野区東中野
1-11-16-508
TEL 03-3365-5868
FAX 03-3365-5118
ホームページ
www.taikyokuken.jp
題字 楊 名時 先生

養心会三つの心

争わない心
拘わらない心
焦らない心

2009年新春懇親会

山名 曉美

早春の陽光が眩しい2月22日(日)、グランドプリンスホテル赤坂に於て「2009年養心会新春懇親会」が開かれました。お忙しい中お越し下さいました帯津良一先生、金澤弘和先生はじめ、遠くは愛知、大阪、新潟から同様の皆様が出席して下さい、総勢100名を越える盛会となりました。

懇親会は楊麻紗先生の「ニイハオ」の元氣な挨拶から始まり「養心会を設立して九三年になり、指導者研修会、合宿、セミナー等が開かれ、養心会の内容が充実してきました。昨年の9月1日にはNPO法人になり、社会的な信用度が増しました。今後は更に皆様のご協力を頂きながら、養心会のために頑張っていきたいと思えます」と述べられました。ついでにご来賓の帯津良一先生は、物事に「ときめく」ことの大切さについてお話しされました。帯津良一先生は大学時代空手部に在籍し、とても強い金澤弘和先生に憧れを持って

ていたそうです。チャンピオンとして活躍されている金澤弘和先生は、その時大いなる「ときめき」を感じていたはずと、楽しいエピソードをご紹介して下さいました。ちなみに帯津良一先生は、毎晩六時半にはビールを片手にときめいているとのことでした。

金澤弘和先生は「1945年に楊名時先生と出会った時「あの人は日本一、いや世界一の空手家になる」と楊名時先生が言われていたことを後日人から聞いて、非常に嬉しかった」とお話しされました。

乾杯の音頭をとられた海産社の下村のぶ子社長は「楊麻紗先生の太極拳が、楊名時先生の姿と重なって見えることが多々あります。楊名時先生の心の太極拳こそが健康の要諦、これを大切にしていきたい」と、力強く挨拶されました。

前半の司会は、いつも紳士的な木村鎮夫師範。食会と歓談の後、宴は閑となり余興に移りました。司会は、養心会の宴会部長と自称する三宅純子師範にバトンタッチ。区民合唱団の吉田貴貞師範の歌曲から始まり、竹内彰



帯津良一・金澤弘和先生を囲んで

一師範の楊式健康太極拳の演舞、川原達師範の演歌、見事な服部洋之さんによる太極拳経の暗唱と続ききました。そしてカラオケの河内男節に合わせて数人が踊り始める頃、最高に盛り上がりました。興奮の冷めやらぬ中で、杉江満寿夫師範が「ここに沢山の精霊が集って来て写真に撮っています。精霊は全員が嬉しい、楽しいと感じる時に現れるのです」と話された時、会場がまた湧き上がりました。

各教室の紹介の後に、茶本康晴師範より道元の「只管打坐」のお話がありました。「坐禅と同じように楊名時太極拳も、ただひたすら稽古することが素晴らしいのです」の言葉はスリと心に響きました。最後の木村鎮夫師範の音頭による三本締めは、全員の気合が



余興のクライマックス

ビタリと合ใจが一つになりました。今年の「新春懇親会」はNPO法人の記念すべき第一回目ということで、養心会の新たな前進を強く感じました。写真 三宅純子・事務局

新春稽古

野田 久子

1月10日綾瀬の東京武道館に於て、太極拳養心会の「新春稽古」が行われました。前日の冷たい雨とは打って変わって晴天となり、楊名時先生がお天気してくださりました。木村鎮夫師範のたたく太鼓の音とともに、2009年養心会のスタートです。

新潟、仙台、群馬など遠くの方々を含め、30余名の参加者がありました。楊麻紗先生の「新年ハオ」のご挨拶が始まり、参加者全員で八段錦・太極拳二十四式の演舞を行いました。初舞らしく清々しい精気の満ちた太極拳でした。そのあと師範とその他の方々と二回

に分けて、太極拳二十四式を行いました。そしてなごやかな雰囲気の中で、参加者全員の紹介があり、続いて麻紗先生のお話へと移りました。そのお話の中で「人と争わない楊名時太極拳を通して、同じ心を共有共感下さる仲間がいることは本当に幸せなことです。楊名時先生に感謝、感謝です。楊名時先生の志を継ぎ、「心の絆」を大切にできる世界に一つしかない養心会にして行くために、今年も皆様と一緒に頑張りたいと思います」との希望に満ちた力強いお言葉が心に響きました。

後半は全員で八段錦・太極拳二十四式を行い、気持ちの良さを満喫できた楽しく温かみのある初稽古でした。円窓の前に飾られた、マイクを持ちおどやかな表情で微笑んでいらつしやる楊名時先生の遺影も、「とつともよかつたよ」とおっしゃっている様に見えました。

高橋裕子師範の心ある閉会の言葉に続き、田村久夫師範の音頭で全員による三本締めは、武道館の高

い天井に響き渡りました。そして最後に、木村鎮夫師範の「今年一年頑張っ ていきますよ」のかけ声で太鼓が打たれ、散会となりました。



凛とした師範の演舞

新春稽古に寄せて

吉野 テル

静けさを破りて太鼓の音響く
新春稽古いよいよ始まる
同学の揃ひて舞ひし太極拳
大河の動くゆつたり流る

楊 麻紗

師の文字のワッペンつけて初稽古
淑氣満つ心ひとつの大演舞

年間行事予定

- 指導者研修会 4月26日
- 及び総会 5月24日
- 楊名時先生を偲ぶ 6月27日
- 太極拳交流大会 7月中旬
- 会報発行 7月下旬
- 指導者研修会 7月下旬
- 指導者研修会 9月下旬
- 合宿交流会 11月中旬
- 指導者研修会 11月下旬
- 会報発行 12月中旬
- 新春稽古 1月初旬
- 新春懇親会 2月中旬
- 指導者研修会 3月下旬
- 会報発行 3月下旬

奇跡的な墓参り

竹田 朝子

昨日の好天と打って違って、2月23日の東京は冷たい雨が朝から降っています。茶本康晴師範、高橋保師範、行村美千代師範と私は、高尾にある楊名時先生のお墓参りに行くことになっていました。その日は生憎JRの信号故障で他の私鉄に乗り換えるハプニングも起

ワッペン好評発売中!

杉江満寿夫師範デザインによる養心会のワッペンが、昨年末に出来上がりました。皆様から大変好評を得ております。購入を希望される方は、養心会事務局へ電話かFAXでお申し込み下さい。

- 定価 1枚 1,500円
但し10枚以上は1割引き
- 振込先 ①三菱東京UFJ銀行 東中野支店 口座番号 1518397
②ゆうちょ銀行 記号 10160 番号 47831641 口座名義 ①②とも有限会社 楊家養心太極拳



楊先生を偲ぶ太極拳交流大会

今年は姫路より河野太通ご老師をお迎えして、楊名時先生を偲ぶ「太極拳交流大会」を開催いたします。養心会の会員に限らず、どなたでも参加できます。

日時	6月27日(土) 13時00分～16時00分(12時30分受付開始)
会場	東京・中央区京橋プラザ区民館
会費	2,000円
服装	道着、又は白のTシャツ。スポンは自由。ワッペンのある方は着用。
申込み	教室単位。詳細については、後日お知らせいたします。

会費納入のお願い

21年度の年会費は三千元ですが、平成20年10月・21年1月までに入会された方は、半額の千五百円となります。お手数をおかけしますが、お教室担当の先生方には会費を取りまして、5月31日まで養心会事務局宛にお送り下さいませよう、お願い致します。

新帯津三敬病院開院

帯津良一先生が、27年間追いかけてきた理想のホリスティック医学を中心とした病院が、4月1日に埼玉県の川越市に開院します。3月25日には竣工披露式が盛大に行われ、楊麻紗先生が出席されました。4階建ての病院は患者への配慮が十分に施されており、まるでホテルのようで「入院したくなる」そんな病院です。帯津先生、お目出度うございます。



緋染桜/写真 奥田清志

お知らせ 定例指導者研修会

日時	第15回 4月26日(日) テーマ: 楊名時太極拳と道教(つづき) 第16回 5月24日(日) テーマ: 楊名時太極拳と禅 13時30分～15時30分
会場	シビックセンター 4階シルバーホール 文京区春日 1-16-21 東京メトロ丸の内線・南北線 後楽園駅 都営地下鉄 三田線・大江戸線 春日駅 JR総武線 水道橋駅 TEL03-3812-7111
会費	2,000円 当日受付
服装	道着、又はTシャツとスポン
資格	奥伝以上



ホームページ用原稿募集!!

ホームページを更に充実したいと思っております。各地の行事、情報、レポート、写真等、事務局までお寄せ下さい。

- ホームページアドレス ●
<http://www.taikyokuken.jp>

【編集後記】
四月は桜花爛漫の好季節。新年年度のスタートの月です。千利年の言葉に「稽古とは一より習い十を知り、十より帰るものとその二」があります。基本の大切さを説いたものですが、大極も然り。ペテランの方々はこの言葉を肝に銘じ、太極拳の奥義を追求して欲しいと思います。(楊 麻紗)

大木和子さんより1万円のご寄付を頂きました。大木和子さんはイタリアのカッラーラに住んで、元西武池袋教室に在籍。芸術家のご主人を亡くされ、ご主人の好きなイタリアで頑張っています。ブログは galleani-exhibe.jp です。